

専門医一新時代 患者本位の医療の構築に向けて

日本の専門医制度の現状

平成14年度5月現在

専門医認定制協議会加盟学会 (I. 基本領域, II. Subspecialtyのみを抜粋)

■ 基本領域

学会名	専門医の呼称 認定種別・数 <small>数字/上:過渡的措置認定による専門医数 下:通常の認定 ※単独の場合は専門医の数のみ</small>	研修年数	受験資格としての 会員歴年数	受験資格関連	試験の状況 年度:受験者数・合格数・合格率		認定更新制度
					(H=平成)	(%)	
社 日本内科学会 80,730名	認定内科医 22,073名	規定年数:3年 研修施設:2年以上 従施設:1年		入院患者受持(主治医)50例一覧, および 剖検3, 転科3, 内科の各分野2例以上の 入院患者受持18症例の病歴を受験時に提出	H11: 2204・1951・88.5 H12: 2114・1859・87.9 H13: 2194・2023・92.2	間隔:5年 50単位取得制 (論文掲載含む)	
	内科専門医 6,843名	規定年数:5年 研修施設:3年以上 従施設:2年	*受験時:3年 認定内科医を継続して いること	入院患者受持(主治医)50例一覧, および剖検2, 転科2, 内科の各分野2例以上の受持18症例の 記録, 学会発表, 臨床研究2例の抄録を受験時に提出	H11: 789・571・72.7 H12: 788・573・81.2 H13: 788・640・81.2		
社 日本小児科学会 17,500名	小児科専門医 12,010名	5年以上	受験申込時; *引き続き3年以上 *もしくは通算5年以上	*症例報告30例	H11: 284・260・91.5 H12: 335・300・89.5 H13: 364・327・89.8	間隔:5年 100単位取得制	
社 日本皮膚科学会 10,115名	皮膚科専門医 4,423名	5年以上	受験申込時;5年	研修終了証明書	H11: 204・182・89.2 H12: 203・167・82.0 H13: 200・168・84.0	間隔:5年 120単位取得制 (単位取得検討中)	
社 日本外科学会 39,110名	外科専門医	5年以上 *年数は継続検討中	*未会員でも修練可能 *受験時は会員であること	手術執刀例:120例 350例の手術経験	新制度(専門医)の認定試験は 平成18年から(予定) H11: 1060・1011・95.4 H12: 998・943・94.5 H13: 999・946・94.8	間隔:5年 30単位取得制	
	認定医;従前の制度 11,412名 15,978名 計27,390名	5年以上					
社 日本整形外科学会 19,832名	整形外科専門医 6,765名 7,233名 計13,998名	6年以上 研修施設:3年以上	受験申込時;6年以上 *短縮計画;あり 受験時に会員であることを 考慮中	入院患者受持(主治医) 診療記録:10編以上 学術論文;筆頭者として1編以上 *学会発表;演者のもの1回以上	H11: 626・594・94.9 H12: 546・510・93.4 H13: 511・472・92.4	間隔:6年 36単位取得制 5年更新を検討中	
社 日本産科婦人科学会 15,932名	産婦人科専門医 9,386名 2,652名 計12,038名	5年以上	受験申込時;5年以上	研修施設で5年間卒業後研修	H11: 366・364・99.5 H12: 310・307・99.0 H13: 327・324・99.1	間隔:5年 150単位取得制 *更新時当該診療に従事していること	
社 日本眼科学会 13,098名	専門医 4,313名 4,282名 計8,595名	5年以上 研修施設:5年以上	受験申込時;4年以上 かつ日本眼科医学会の会員	手術執刀例:100例 学会報告:2編以上 論文発表;筆頭者として1編以上	H11: 446・328・73.5 H12: 446・351・78.7 H13: 435・287・66.1	間隔:5年 100単位取得制	
社 日本耳鼻咽喉科学会 10,457名	専門医 4,680名 3,251名 計7,931名	5年以上 研修施設:3年以上	受験申込時;3年以上	5年間の研修内容記録	H11: 352・264・75 H12: 334・224・67 H13: 390・249・63	間隔:7年(5年更新を検討中) 単位取得制 (1年50×7年=350単位)	
社 日本泌尿科学会 7,085名	専門医 414名 4,950名 計5,364名	5年以上 研修施設:5年以上	受験申込時;4年以上	専門医教育施設での研修 教育プログラム, 学会発表など100単位取得	H11: 237・197・83.1 H12: 226・188・83.2 H13: 264・228・86.9 H14: 224・231・94.7	間隔:5年 100単位取得制 *更新時当該診療に従事していること	
社 日本脳神経外科学会 7,515名	専門医 5,432名	6年以上 研修施設:6年以上	受験申込時;4年以上	受持100例一覧提出 (腫瘍, 動脈瘤・奇形, 外傷など内訳あり)	H11: 386・238・61.7 H12: 383・250・65.3 H13: 348・223・64.1	間隔:6年 6年で180単位取得 *更新時当該診療に従事していること	
社 日本医学放射線学会 7,341名	放射線科専門医 289名 3,753名 計4,042名	5年以上 第1次試験:3年 第2次試験合格2年後 に受験		学会認定の修練機関で研修	第1次試験 H11: 239・209・89.7 H12: 257・223・86.7 H13: 288・219・76.0 第2次試験 H11: 220・200・90.9 H12: 274・241・87.9 H13: 231・169・73.1	間隔:5年 60単位取得制	
社 日本麻酔科学会 8,853名	麻酔科専門医 4,857名	5年以上	受験申込時;5年以上	麻酔科標榜医であること 業績30単位以上	H12: 219・269・90 H13: 289・249・86	間隔:5年 30単位取得制 *更新時当該診療に従事していること	
社 日本病理学会 約4,118名	病理専門医 698名 1,049名 計1,747名	5年以上	受験申込時;3年以上	論文発表;3編以上 著しく偏らないで次の経験を積むこと 剖検:50例・生検診断:5,000例, 細胞診の 基礎能力等	H11: 88・73・83.0 H12: 87・73・83.9 H13: 75・61・81.3	間隔:5年100単位取得制 *更新時当該診療に従事していること	
社 日本臨床検査医学会 3,035名	臨床検査専門医 158名 322名 計480名	5年以上	受験申込時;5年以上 「受験時に会員」を計画中	各種コンサルテーション記録, 骨髄像・免疫電気泳動, 染色体分析, 検査医によるコメント付き報告書, On-call カンファレンス記録等20編の提出 (病理組織診断・診療業務記録は不含) 筆頭者として学会発表・原著論文発表3編以上	H11: 55・45・81.8 H12: 51・43・84.3 H13: 36・34・94.4	間隔:5年 50単位取得制	